

むかしの御齋所街道



むかしの御齋所街道は
どんな道だったのかしら。

おじいさんの話を聞
いてみようよ。



おじいさんの話

むかしの御齋所街道は、^{さめ}鮫川ぞいの細い山
道で、がけも多く、たいへんきけんな道だっ
たんだよ。すれちがうにも、一歩まちがうと、
がけの下に落ちてしまうこともあったんだよ。

「きっかけ橋」

がけに^{さんばし}栈橋をわたして道をつくりました。カーブして
いるので、すれちがわないように^{りょうがわ}両側から声をかけ
合って通ったということです。

「赤観音」

ここを通りかかった人の馬がが
け下に落ちました。きせき的に立
ち上がり、いななきました。それ
に^{かんしゃ}感謝し、観音様をほらせました。



赤観音

「ひだりやつぼ」

せおっていた矢つぼの向
きを直さないと通れないほ
どの道だったということ
で、この名がつけました。



ひだりやつぼの碑
(いわき市遠野地内)